

財務大臣、県知事、県議会議員へ要望書を提出

令和7年12月14日、岐阜県社会福祉法人経営者協議会 井上会長、豊田理事が、地域の福祉を守り抜くための提言・要望として、片山財務大臣、江崎県知事、恩田県議会議員に要望書をお渡しいたしました。

要望書では、福祉人材の確保と定着を図るための処遇改善、物価高騰への継続的な財政支援、地域医療介護総合確保基金の配分対象拡大、さらに政府方針に沿った社会福祉法人の多角化・多機能化の推進について要望いたしました。

今後も地域福祉を支える立場として、制度の充実に向けた働きかけを継続してまいります。

